あきしま
公民館だより
— であい・ふれあい・学びあい —
No.186

編集・発行
昭島市公民館
昭島市つつじが丘３－７－７
042-544-1407・546-1711（代表）（火曜日休館）
2018.6.1号
（偶数月１日発行）

歴史文化セミナー

～西行生誕900年～日本の詩歌にふれよう

女流歌人と西行・定家をやさしく読み解きます。

回	日　時		内　容
1	7月 4日（水）	午後2時～4時	和歌史をたどる−王朝から中世へ−
2	7月18日（水）		小町・伊勢
3	7月25日（水）		和泉式部・紫式部・赤染衛門
4	8月 1日（水）		式子内親王・俊成卿女・宮内卿
5	8月 8日（水）		西行・定家

講師：寺島恒世さん
武蔵野大学特任教授
東京教育大学大学院修士課程、
筑波大学大学院博士課程修了
専攻は和歌文学、中世文学。
著書に「後鳥羽院和歌論」
共著書に「古今歌ことば辞典」
「歌ことばの泉」など

◆場　所　公民館３階学習会議室ほか
◆対　象　市内在住・在勤・在学の方
◆定　員　50名（申込順）　◆参加費　600円
◆企画運営　源氏音読の会
◆申　込　６月２日（土）から公民館へ

夏休みは公民館へ

市民講座

JAXA子ども科学教室

応援などで使用するスティックバルーンで作ったロケットを飛ばします。

◆日　時　７月30日（月）の午前10時～正午
◆場　所　公民館小ホール
◆対　象　市内在住・在学の小学３年～６年生（保護者の見学可）
◆講　師　鈴木圭子さん（JAXAコズミックカレッジ講師）
◆定　員　40人（申込順）
◆参加費　無料
◆申　込　７月４日（水）から公民館へ
※友人等の代理申込はお受けできません。
※詳細は７月上旬頃に市広報、ホームページ等に掲載します。

夏休みわくわく体験教室を開催します

公民館では、昨年度より夏休み期間を利用し、子どもたちの公民館の利用をさらに高めるため、子ども向け事業を開催しています。講師・運営には、地域の方や活動団体の方にご協力いただき、異なる世代の方々との交流を深めます。今年度は、下記のとおり開催しますのでご参加ください。

◆日　時　７月27日（金）、28日（土）、29日（日）、８月３日（金）午前、午後（１日２教室程度を予定）
◆開催内容　深海についての講演、および将棋・工作・料理・ダンス・パステルアートの体験教室
※詳細は７月上旬頃に市広報、ホームページ等に掲載します。

利用者懇談会が開催されました

3月に公民館利用者連絡会と公民館の共催で各部屋別利用者懇談会を開催し、利用に関する質疑や意見交換を行いました。

美術工芸室・和室・暗室・陶芸窯利用者懇談会

3月7日に開催し、10団体が参加され次のような要望が出されました。

Q.和室の部屋が暗く感じます。

A.平成25年度の大規模改修工事の時に、照度検査をし、規格に合った新しいものに代えています。

Q.美術工芸室を利用していますが、1区分では時間が足りません。また、空いている部屋がある場合はどのようにすれば良いのでしょうか。

A.当日、空いている部屋がある場合は、窓口で申請していただければ使用できます。

Q.悪天候でキャンセルする場合はどのようにすれば良いのでしょうか。

A.電話連絡で構いませんが、後日申請書を窓口に出していただきます。

小ホール・音楽室・集会室・利用者懇談会

3月8日に開催し、23団体が参加され次のような要望が出されました。

Q.ピアノの調律はどのくらいの周期で行っているのでしょうか。

A.概ね半年に1回、年2回行っています。

Q.毎月抽選申し込みをしていますが、希望の日時に当選しません。なぜでしょうか。

A.複数の団体からの申し込みがあり、コンピューターがランダムに抽選しているためです。1階窓口横の端末機の上、掲示板に部屋の空き状況をお知らせしていますので、参考にしてください。

Q.テレビデオを利用していますが、重たく使いづらく感じます。CDラジカセも古くて使い勝手が悪いです。

A.予算の範囲内で検討していきます。

Q.音楽室の木の椅子が使いづらいです。

A.予算の範囲内で検討していきます。

Q.大ホールのリハーサル室は現在も使えますか。

A.利用日の6日前の時点で空いていれば利用できますが、使用料がかかります。

実習室利用者懇談会

3月22日に開催し、11団体が参加され次のような要望が出されました。

Q.抽選で外れることが多いので料理団体を優先で使わせて欲しいです。

A.実習室は多目的室となっていますので、料理団体のみを優先することはできません。

Q.準備室にあるワゴンが使い勝手が悪いので変えて欲しいです。

A.予算の範囲内で検討していきます。

Q.ゴムベラやミキサーの中が汚れています。

A.利用にあたっての注意書き等で周知します。

Q.障害のある人でも使えるように丸椅子だけではなく背もたれのある椅子も置いてもらいたいです。

A.3階倉庫にパイプ椅子があるのでご利用ください。

Q.消防訓練を行っていますか。

A.職員のみですが年2回行っています。

この他にも要望や意見等ありましたが、公民館では、皆様が活動しやすいよう改善に努めてまいります。

今回部屋別に、3回利用者懇談会を開催しましたが、利用者とのコミュニケーションを図ることができました。

障害のある青年の交流講座

開講のつどいを開催しました

4月14日（土）、国営昭和記念公園で「障害のある青年の交流講座（青年学級）開講のつどい」が開催されました。

当日は約30名の方が参加しました。今年は材料を増やしたことで、満足感のあるバーベキューになりました。

昨年は雨に見舞われましたが、天候にも恵まれバーベキュー後はみんなの原っぱに行きボール遊びなどを楽しみました。

ボランティアスタッフ募集中！

障害のある青年の交流講座では、参加者と一緒に活動していただける方を募集しています。年齢、性別、経験は問いません。

内容は、参加者の付き添いや話し相手などです。興味のある方、活動に参加してみたい方がいらっしゃいましたら一度見学にお越しください。

ひととき

昭島に住み今年で37年目になります。昭島の文化、歴史について知りたいと思っていたところ、公民館で行う昭島市民大学の募集を目にし、申し込みました。1年目の基礎学習（座学）では、昭島市の文化、歴史、地理、福祉政策、財政制度、環境問題など、多岐にわたる講座で学び、有意義な時間を得ることができました。

2年目の専門課程（ゼミナール形式）はコース別授業で、歴史を選択しました。8名の方々と机を並べ、昭島の歴史を楽しく学び、修了時には学習の記録集を作成しました。そして、無事に出席日数もクリアーし修了証をいただきました。2年間の学習を修了した今年は、「市民大学公開講座」を企画・運営します。学識経験者などを講師に招き、学習の成果を昭島市の皆様に発表、地域社会に活用することを目的に開催を準備しているところです。正に地域デビューとなります。今から楽しみです。

現在、ネット配信などで多くの情報が得られますし、カルチャーセンター、スポーツセンター、SNSなどで様々な人たちと交流することができます。しかしながら、地域の人たちと共に学び、地域に根ざした活動を行う場所は、公民館が唯一無二だと思います。

さて、皆さまは公民館についてどのくらいご存知ですか。「公民館はどこにあるの?」、「公民館は何をするところ?」と、まだまだ知られていないのが実状だと思います。漠然とですが、生涯学習の一貫として様々なセミナーやイベントが開催されるところと言うイメージしかありませんでした。ところが、市民大学に参加してみて、想像していたものと反し、認識を新たにしました。様々な年代の方々を対象とした多種のセミナー、体験教室など、人生を豊かにする講座が市民大学に限らず数多く行われています。是非、公民館に足を運ぶことをお勧めします。

日本各地で、公民館の縮小、存続有無の話を耳にします。しかし、公民館の文化活動は市民が学び、交流する大切な場所だと、この2年間で感じました。

市民大学の拠点でもある公民館が継続し、更に魅力ある場所となるよう願っております。

公民館運営審議会委員
井桁　武

公民館運営審議会活動報告

公民館運営審議会は、公民館における各種事業を調査・審議することなどを目的に毎月1回午後7時から開催しています。3月と4月の主な内容についてお知らせします。

◆3月9日（金）

市民大学のあり方について公民館運営審議会で協議しているところですが、今会議では、町田市の職員に来ていただき、現在行われている「ことぶき大学」と「まちだ市民大学HATS」の概要を説明していただきました。

また、2月3日に開催された東京都公民館研究大会参加委員より感想をいただきました。

協議事項では、市民大学の実態調査を行ったアンケート集計をもとに担当委員より説明がありました。

◆4月12日（木）

都公連担当委員より平成30年度東京都公民館連絡協議会総会の日程等について説明がありました。

事務局からは、終了した講座の報告及び3月に開催された部屋別利用者懇談会について報告がありました。

協議事項では、市民大学の実態調査を行ったアンケートをもとに課題等を出し合いました。さらに、建議を作成するにあたり今後の日程を確認しました。

公民館利用者連絡会 けいじばん

平成30年度の公利連総会が開かれました

公利連総会が、5月12日（土）の午後3時から、公民館の学習会議室で開かれました。

公民館長の来賓挨拶と公民館等の改修工事終了について報告がありました。

映研アキシマの大西さんを議長選出して、平成29年度の活動報告、会計報告と監査報告を承認しました。

引き続き平成30年度の活動計画と予算案を審議して、承認されました。

なお、役員体制は、昨年度に引き続き、代表は山﨑、副代表は高橋、桂が承認されました。

＊新年度事業計画
・世話人会の開催
・公民館との話し合い
・公利連ニュースの発行
＊公民館との連携事業
・利用者懇談会
・公民館まつり
・研修会
・利用者懇談会とボックス抽選会など

以上が承認されました。

※公利連へのご参加を！

なお、まだ公民館利用者連絡会に参加されていない団体やサークルをご存知でしたら参加方を呼び掛けていただければ幸いです。

（代表・山﨑）

団体紹介コーナーが始まりました

平成29年12月号から募集を開始した団体紹介コーナーが今号より掲載されています。（4ページ参照）

今後も公民館だよりに掲載していく予定ですので、ご協力いただける団体は名称、連絡先（氏名・電話番号）を公民館までお知らせください。担当より後日連絡いたします。活動のPRにご活用ください。

公民館職員の異動がありました（4月1日付）

＜管理係長＞
（転入）　山本　潤
（保健福祉部保険年金課から）
（転出）　原田　和子
（学校教育部指導課へ）

団体紹介コーナー（1）
くじら第九合唱団昭島　60

公民館活動団体にスポットを当てた団体紹介コーナーです。第1回目は「くじら第九合唱団昭島　60」を紹介します。

こちらの団体は平成26年末に開催された昭島市制施行60周年記念事業「ベートーヴェン第九演奏会」のために結成され、その後自主的に活動を行っています。

中学生から80代、初心者から熟練者まで90名の方が練習に励んでいます。

練習時にお邪魔したのですが、様々な年齢の方がいらっしゃる印象でした。ストレッチ、発声練習、ドイツ語の発音の確認など声を出して歌うまでには入念な準備が必要なのだと感じました。

第九はコンサートでもたびたび歌われる人気の演目です。昨年はフォーレとモーツァルトの2大レクイエムに挑戦したそうです。今年のコンサートでは、おなじみの第九とともに、平成31年のメサイヤ（ヘンデル）演奏会の予告編としてハレルヤなどメサイヤの中から4曲を歌うそうです。

伺った際は第九を練習している最中でした。難しいドイツ語の発音など、先生の熱心な指導のもと一生懸命練習していました。各パートが合わさりあった時は本番さながらの迫力があり感動しました。団員は女性が多いのですが、男性も少数ながらしっかりと声を出していました。

次回の演奏会は8月5日（日）KOTORIホール（昭島市民会館大ホール）で行います。真夏の歌祭り「第九演奏会」をぜひお聴きください。

練習は毎週木曜日午後7時15分から9時15分まで公民館小ホール他で行っています。詳しくは団体ホームページをご覧ください。

公民館利用申請受付開始日（抽選日）等のご案内

公民館　公民館登録団体の申込み

施設区分	利用月	受付期間	抽選日	確定期間	調整会議	随時申込み
小ホール	平成30年　11月分	6/1～10	6/11	6/11～20	6/23	予約システムでの申込み、変更、取消しは、利用日の7日前まで。その後は窓口で。
	平成30年　12月分	7/1～10	7/11	7/11～20	7/21	
小ホール以外	平成30年　9月分	6/1～10	6/11	6/11～20	6/23	
	平成30年　10月分	7/1～10	7/11	7/11～20	7/21	

※公民館未登録団体の申込みについては、公民館までお問い合わせください。

公民館利用区分	
午　前	午前9時～正午
午後1	午後1時～4時
午後2	午後4時～7時
夜　間	午後7時～10時

抽選申込みの注意

公民館登録団体は公共施設予約システムで抽選申し込みができます。

★当選した団体は上の確定期間内にシステムで確定をしてください**（確定しないと予約が無効になりますのでご注意ください）。**

★落選した団体は、随時申込みが始まる前に、「調整会議」で再度空いている会議室等の申し込みができます。6月、7月の調整会議は公民館第1会議室で午前10時から行います。

※登録団体以外の団体の予約方法についてはお問い合わせください。

展示室・陶芸窯・暗室・保育室の施設予約は、公民館登録団体が使用する場合、利用月の3ヶ月前の調整会議で申込みができます。調整会議後は公民館の窓口で利用日の2ヶ月前の月の初日から申込みができます。なお、保育室は会議室等が予約されている場合に限ります（単独での使用はできません）。